

宮原地区防災計画

平成 31 年 1 月作成

地震が起こったら まずは「自分の身を守る」

- 身体の安全確保
 - ・揺れがおさまったら・・・
- 火元の確認（火災が発生していたら初期消火）
 - ・都市ガスは震度 5 相当以上で自動的に遮断されます。
- 家族の安全確認
- ドアや窓を開けて出口確保
- 正しい地震情報の入手（津波情報にも注意！）
- 建物の被害状況確認



非常持ち出し品、非常備蓄品の準備

(1) 避難のために用意しておくもの

リュックサックなど両手が自由に動かせるものに入れておき、いつでもすぐに持ち出せる場所に置いておきましょう。家族の構成を考え必要最小限に絞り込み、一度背負ってみましょう。また、少なくとも年に一度は点検しましょう。

基本品目32点 ※大人2人分の目安					
<input type="checkbox"/> 非常持ち出し袋	1個	<input type="checkbox"/> 救急袋	1枚	<input type="checkbox"/> サバイバルブランケット	2枚
<input type="checkbox"/> 缶入り乾パン(110g)	2個	<input type="checkbox"/> 毛抜き※	1本	<input type="checkbox"/> 簡易トイレ	2枚~
<input type="checkbox"/> 飲料水(500mlペットボトル)	6本	<input type="checkbox"/> 消毒液※	1本	<input type="checkbox"/> タオル	4枚~
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	2個	<input type="checkbox"/> 脱脂綿※	適当量	<input type="checkbox"/> ポリ袋	10枚
<input type="checkbox"/> ローソク	2本	<input type="checkbox"/> ガーゼ(滅菌)※	2枚	<input type="checkbox"/> トイレトペーパー	1ロール
<input type="checkbox"/> ライター	2個	<input type="checkbox"/> ばんそうこう※	10枚~	<input type="checkbox"/> ウェットティッシュ	2個
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ	1台	<input type="checkbox"/> 包帯※	2巻	<input type="checkbox"/> 現金(公衆電話用の小銭)約50枚	
<input type="checkbox"/> 十徳ナイフ	1本	<input type="checkbox"/> 三角巾※	2枚	<input type="checkbox"/> ガムテープ(布製)	1個
<input type="checkbox"/> 軍手・手袋	2組	<input type="checkbox"/> マスク※	2枚	<input type="checkbox"/> 油性マジック(太)	1本
<input type="checkbox"/> ロープ 5m~	1本	<input type="checkbox"/> 常備薬・持病薬など※	適当量	<input type="checkbox"/> 筆記用具	1セット
		<input type="checkbox"/> レジャーシート	1枚	<input type="checkbox"/> 生理用品	



※は救急袋の中に入れておく。

必需品・貴重品類
<input type="checkbox"/> 車や家の予備鍵
<input type="checkbox"/> 予備メガネ・コンタクトレンズ等
<input type="checkbox"/> 預金通帳(写)
<input type="checkbox"/> 健康保険証(写)
<input type="checkbox"/> 運転免許証(写)
<input type="checkbox"/> パスポート・外人登録証等(写)
<input type="checkbox"/> 支援プラン(P19・巻末)

高齢者用品
<input type="checkbox"/> 高齢者手帳
<input type="checkbox"/> おむつ
<input type="checkbox"/> 着替え
<input type="checkbox"/> 持病薬
<input type="checkbox"/> 予備メガネ
<input type="checkbox"/> 看護用品

赤ちゃん用品
<input type="checkbox"/> 粉ミルク
<input type="checkbox"/> 紙おむつ
<input type="checkbox"/> 哺乳瓶
<input type="checkbox"/> 母子手帳
<input type="checkbox"/> おやつ
<input type="checkbox"/> 玩具
<input type="checkbox"/> 離乳食
<input type="checkbox"/> 着替え
<input type="checkbox"/> スプーン
<input type="checkbox"/> ベビーカー
<input type="checkbox"/> 洗浄綿
<input type="checkbox"/> おんぶひも
<input type="checkbox"/> バスタオル
<input type="checkbox"/> 毛布
<input type="checkbox"/> ガーゼ

(2) 自宅で避難生活をするために用意しておくもの

避難後、安全を確認して自宅へ戻り、持ち出したり、自宅で避難生活を送る上で必要な物で、救援物資が届くまでの自足品として**1週間分**を備えましょう。

●飲料 <input type="checkbox"/> 飲料水(2ℓペットボトル) <input type="checkbox"/> 非常用給水袋 ●食料 <input type="checkbox"/> アルファ米 <input type="checkbox"/> 乾パン <input type="checkbox"/> パン缶 <input type="checkbox"/> インスタントラーメン <input type="checkbox"/> 缶詰類 <input type="checkbox"/> レトルト食品 <input type="checkbox"/> スープ <input type="checkbox"/> 味噌汁 <input type="checkbox"/> ビスケット <input type="checkbox"/> キャンディ <input type="checkbox"/> チョコレート <input type="checkbox"/> 塩	●衣類 <input type="checkbox"/> 上着 <input type="checkbox"/> 下着 <input type="checkbox"/> 靴下 ●生活用品 <input type="checkbox"/> タオル <input type="checkbox"/> バスタオル <input type="checkbox"/> 毛布 <input type="checkbox"/> 雨具 <input type="checkbox"/> 予備電池 <input type="checkbox"/> 卓上コンロ <input type="checkbox"/> ガスボンベ <input type="checkbox"/> 固形燃料 <input type="checkbox"/> 鍋 <input type="checkbox"/> ラップ <input type="checkbox"/> アルミホイル	<input type="checkbox"/> やかん <input type="checkbox"/> 皿(紙・ステンレスなど) <input type="checkbox"/> コップ(紙・ステンレスなど) <input type="checkbox"/> わりばし <input type="checkbox"/> スプーン <input type="checkbox"/> フォーク <input type="checkbox"/> 歯ブラシ <input type="checkbox"/> 石鹸 <input type="checkbox"/> ドライシャンプー <input type="checkbox"/> 携帯電話の充電器 <input type="checkbox"/> 新聞紙 <input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ <input type="checkbox"/> 安全ピン ●その他 <input type="checkbox"/> ブルーシート <input type="checkbox"/> 布製ガムテープ
--	--	--



宮原地区の被害想定

(1) 地震による 宮原地区の被害想定

【海溝型地震】

- ・南海トラフ地震 震度6弱（マグニチュード9.0～9.1）

津波による被害想定

淀川河口への到達時間 地震発生後 約116分（淀川河口）

想定津波高（大阪湾） 最大5.6m

宮原地区 浸水想定 浸水の深さ 0.1m未満～2m

人的被害想定（淀川区全体、早期避難でない場合）

死者想定 13,548名、避難者想定 124,395名

- ・東南海、南海地震 震度 6弱（マグニチュード7.9～8.6）
倒壊家屋想定 木造 103棟、非木造 5棟
半壊家屋想定 木造 167棟、非木造 21棟
死者想定 1名、負傷者想定 73～86名、避難者想定 289名

【直下型地震】

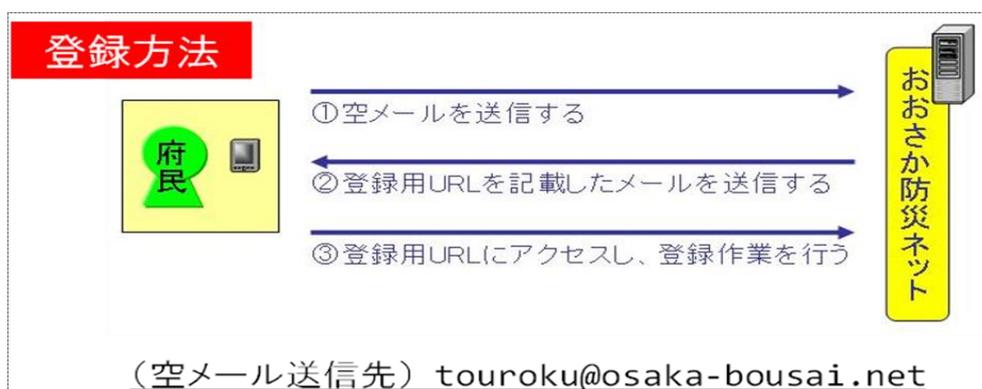
- ・上町断層帯地震 震度6強（マグニチュード7.9～8.6）
倒壊家屋想定 木造 562棟、非木造 56棟
半壊家屋想定 木造 282棟、非木造 98棟
死者想定 18名～21名、負傷者想定 53～62名、避難者想定 1,271名
- ・生駒断層帯地震 震度5強（マグニチュード7.3～7.7）
- ・有馬高槻断層帯地震 震度5強（マグニチュード7.3～7.7）
- ・中央構造線断層帯地震 震度5弱（マグニチュード7.7～8.1）

(2) 水害による宮原地区被害想定

- ・淀川が氾濫した場合 浸水の深さ 3.0m～5.5m
- ・神崎川が氾濫した場合 浸水の深さ 0.1m～2.0m
- ・内水氾濫の場合 浸水の深さ 0.1m未満～0.5m

～ 正しい情報を入手しよう ～

携帯メールアドレスを登録すると、地震・津波・台風情報や気象に関する注意報・警報、避難勧告や指示情報など、幅広い防災情報が提供されます。



宮原地区 防災マップ



津波避難ビル（宮原地域）

施設名	人数 [人]	所在地	避難可能時間	避難できる災害の種類	
				津波	洪水
⑩市営木川第5住宅1号館	525	三国本町 1-8	24 時間	○	○
⑪株式会社カワダ 大阪支店	270	西宮原 2-7-49	月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時	○	○
⑫東洋医療専門学校	220	西宮原 1-5-35	開校時間に限る 月～金曜日 午前 9 時 10 分～ 午後 9 時 10 分	○	○
⑬東京書籍株式会社 大阪東書ビル	150	西宮原 1-4-10	午前 9 時～午後 5 時 30 分 (土・日・祝は除く)	○	○
⑭生活協同組合連合会 大学生協阪神事業連合	170	西宮原 2-7-15	営業時間に限る 月～金曜日 午前 9 時 30 分～ 午後 6 時	○	○
⑮新大阪第 3 ドイビル	230	西宮原 1-8-24	平日 午前 8 時から午後 7 時 土曜日 午前 8 時から午後 3 時	○	○
⑯宮原小学校	1,597	三国本町 1-16-44	24 時間	○	○
118 グラン・コート三国 パークアヴェニュー	300	三国本町 1-11-23	24 時間	○	○
⑰宮原中学校	1,180	西宮原 3-3-2	24 時間	○	○

地震の際の避難の流れ

◆ 海溝型地震の避難

(南海トラフ地震を想定(市内震度 6 弱、津波が約 2 時間で到達、水没します)・・激甚災害)

南海トラフ地震は、市内震度 6 弱となり耐震補強した建物であっても古い建物は倒壊する危険があります。

そのような状況下では、生きるための行動をしてもらうことが重要になります。地震が収まると家族の安否確認、隣近所の安否確認を行った上で、大津波警報等発表後は速やかに以下の行動をとってください。

※ 大阪府の津波による浸水想定は3日程度と言われていますが、状況等により異なる場合がありますので注意してください。

○ 宮原第5町会にお住まいの方

グランコート三国パークアベニューが津波避難ビルに指定されていますので、その3階以上に避難をしてください。

また、グランコート三国パークアベニューの1～2階にお住まいの方も必ず3階以上に避難をしてください。

○ その他の町会にお住まいの方

1～2階にお住まいの方は、必ず3階以上に避難してください。

津波は何度も襲来するので、津波が一旦引いても大津波警報等が解除されるまで待機してください。

3階以上にお住まいの方は、自宅が倒壊していないなら原則自宅で待機してください。但し、自宅が家具の倒壊等で住めない場合は廊下等に避難をしてください。

また、被害を受けていない居宅については、警報が解除されるまで自宅内に避難者を避難させてあげてください。

自宅以外に避難した方は、大津波警報等解除後自宅の確認を行い、地震や津波の被害がなく居住出来る状態であれば自宅避難、できない場合は災害時避難所(宮原小学校または宮原中学校)へ移動していただく必要があります。

そのため、地域活動協議会の方が中心となって、避難者の住所・氏名・連絡先を確認し、避難者名簿を作成します。

その後、合流する区役所職員とともに避難所運営を行います。

◆ 直下型地震の避難

(上町断層地震想定(市内震度 6強~7)・・激甚災害)

上町台地地震は、市内震度 6 強から 7 となり激甚災害になります。耐震補強した建物であっても古い建物は倒壊する危険があります。

そのような状況下では、生きるための行動をしてもらうことが最も重要になります。地震が収まると家族の安否確認、隣近所の安否確認を行い、火災の消火や救助が必要な場合は協力し、自宅が倒壊して住めない方は最寄りの災害避難所(宮原小学校、宮原中学校等)に避難をしていただく必要があります。

そのため、地域活動協議会の方が中心となって、避難者の住所・氏名・連絡先を確認し、避難者名簿を作成します。

その後、合流する区役所職員とともに避難所運営を行います。

なお、上町断層帯地震による津波はありません。

災害に備えて心がけてほしいこと

1 災害時はお互い助け合うことが重要です。

そのため、各マンションにお住まいの皆さま方が普段から交流していただき、いざという時に助け合うことができる関係を築くよう努力してください。

特に、マンションの 1~2 階にお住まいの方は、大津波警報等が発令されたら、3 階以上に避難しなければなりませんので、3 階以上に避難することができるよう、3 階以上にお住まいの方と交流をしていただきますようお願いいたします。

また、宮原第 5 町会の方は、大津波警報等が発令されたら、グランコート三国パークアベニューの 3 階以上に避難しなければなりませんので、町会全体で交流していただきますようお願いいたします。

2 災害が発生したら、すぐに救援物資が届きません。

公的機関から救援物資が届くまで 1 週間はかかると言われています。

特に津波が押し寄せてきたら、2~3 日は身動きが取れなくなります。

そのため、各自で 1 週間しのぐことができるだけの食糧等を蓄えていただきますようお願いいたします。

- 3 マンション等の給水設備が停電により稼働しない場合も考えられます。
高層住宅にお住まいの方は停電によりエレベータが停止し、高層階にお住まいの方が飲料水を含め食糧等を確保するためには、特に高齢者の方にはかなり困難だと考えられます。
そのため、食糧等の運搬等のためには若年層の活用が必要不可欠です。
今後、淀川区社会福祉協議会と連携して、運搬等ボランティアの活用をする必要もあります。
- 4 大きな揺れを観測した場合、エレベータが自動停止する場合があります。
自動停止後は、エレベータの管理会社による安全確認が終わるまで再稼働しません。
そのため、救援物資を高層階まで運搬する方法等をマンションごとに決める必要があります。
また、エレベータの再稼働をスムーズに進めるために、あらかじめエレベータの管理会社に相談しましょう。
- 5 災害が発生したら、受水槽等の被害により、給水設備が復旧するまでの間、飲料水に加え、トイレの水洗や手洗い等に使う生活用水が必要になります。
そのため、飲料水の確保や風呂水のため置き、携帯トイレ等の備蓄等を各自で行ってください。
また、マンションの3階以上にお住まいの方につきましては、1～2階から避難してきた方に、トイレを提供することができるよう努めてください。

